７　専門高校（職業学科）の紹介

（１）専門高校とは

○　専門高校とは、普通科目（国語や地理歴史など）の他に、専門科目（農業や工業など）を、卒業までに２５単位（全体の３分の１程度）以上学ぶ学校です。

○　専門高校は、農業・工業・商業など職業教育を主とする「職業学科」と、体育・美術・音楽など「職業学科以外の専門学科」に分けられます（３４ページから４４ページまでで紹介するのは、「職業学科」についてです。）。

○　専門高校（職業学科）の授業には多くの実習があり、体験的・実践的な学習を通して、専門的な知識や技術・技能、更には勤労観・職業観を身に付けることができます。また、在学中に、様々な検定や資格の取得にチャレンジして、就職や進学に活用することができます。

○　専門高校生の卒業後の進路は、学んだことを生かしてそのまま就職する人も多くいますが、最近では、より専門性を高めるために４年制大学や短期大学、専修学校等に進学する人も増えています。

（２）体験入学・学校説明会（合同説明会）

○　専門高校（職業学科）では、中学生の皆さんが、専門科目の実習等を実際に体験できる「体験入学」の機会を設けています。興味のある学科の実習授業等を、ぜひ体験してみてください。詳しい内容や日程については、希望する高校に直接お問い合わせください。

○　東京都教育委員会では、中学生や保護者の皆さんに都立高校のことをより一層知っていただくために、都立高等学校等合同説明会を開催します。当日は、学校ごとに個別の相談コーナーを設け、専門高校のコーナーでは、生徒の作品展示や実習内容の紹介なども行います。ぜひ御来場ください。また、それぞれの学校でも学校説明会を開催しますので、日程等を御確認の上、御参加ください。

〔都立高等学校等合同説明会の日程（予定）〕

開　催　日	場　　所
平成２８年１０月２３日（日）	新宿高校
平成２８年１０月３０日（日）	晴海総合高校
平成２８年１１月　６日（日）	立川高校

（３）専門高校（職業学科）と設置している学科

平成２９年度入試で募集を行う予定の専門高校（職業学科）です。表中〔　〕内は、夜間に授業を行う夜間定時制の学科です。

【 農　業 】

学校名	学　　科	
園芸	園芸、食品、動物	〔定時制：園芸〕
農芸	園芸科学、食品科学、緑地環境	〔定時制：農芸〕
農産	園芸デザイン、食品	〔定時制：農産〕
農業	都市園芸、食品科学、緑地計画	〔定時制：食品化学〕
瑞穂農芸	園芸科学、畜産科学、食品	〔定時制：農業（併合科）〕
大島	農林（併合科）	
三宅	農業（併合科）	
八丈	園芸（併合科）	

【 工　業 】

学校名	学　　科	
工芸	ﾏｼﾝｸﾗﾌﾄ、ｱｰﾄｸﾗﾌﾄ、ｲﾝﾃﾘｱ、ﾃﾞｻﾞｲﾝ、ｸﾞﾗﾌｨｯｸｱｰﾂ	〔定時制：ﾏｼﾝｸﾗﾌﾄ、ｱｰﾄｸﾗﾌﾄ、ｲﾝﾃﾘｱ、ｸﾞﾗﾌｨｯｸｱｰﾂ〕
蔵前工業	機械、電気、建築、設備工業	〔定時制：建築工学〕
墨田工業	機械、自動車、電気、建築	〔定時制：総合技術〕
六郷工科	ﾌﾟﾛﾀﾞｸﾄ工学、ｵｰﾄﾓﾋﾞﾙ工学、ｼｽﾃﾑ工学、ﾃﾞｻﾞｲﾝ工学	〔定時制：生産工学〕
総合工科	機械・自動車、電気・情報ﾃﾞｻﾞｲﾝ、建築・都市工学	〔定時制：総合技術〕
中野工業	総合技術	〔定時制：総合技術〕
杉並工業	機械、電子、理工環境	
荒川工業	電気、電子、情報技術	〔定時制：電気・電子〕
北豊島工業	総合技術	〔定時制：機械〕
練馬工業	キャリア技術	
足立工業	総合技術	
本所工業		〔定時制：総合技術〕
葛西工業	機械、電子、建築	
府中工業	機械、工業技術、情報技術、電気	
町田工業	総合情報	
小金井工業		〔定時制：機械、電気・電子〕
多摩工業	機械、電気、環境化学	
田無工業	機械、建築、都市工学	

【 科学技術 】

学校名	学　　科
科学技術	科学技術
多摩科学技術	科学技術

【 デュアルシステム 】

学校名	学　　科
六郷工科	デュアルシステム

【 商　業 】

学校名	学　　科	
芝商業	商業	
江東商業	総合ビジネス	
第三商業	商業	〔定時制：商業〕
第一商業	商業	
赤羽商業	商業	
第四商業	商業、情報処理	
足立		〔定時制：商業〕
荒川商業	総合ビジネス	〔定時制：商業〕
葛飾商業	商業、情報処理	〔定時制：商業〕
第五商業	商業	〔定時制：商業〕
五日市	商業	〔定時制：商業（併合科）〕

【 産　業 】

学校名	学　　科	
橘	産業	〔定時制：産業〕
八王子桑志	産業	

【 家　庭 】

学校名	学　　科
忍岡	生活科学
農業	服飾、食物
瑞穂農芸	生活デザイン
大島	家政（併合科）
三宅	家政（併合科）
八丈	家政（併合科）

【 ビジネスコミュニケーション 】

学校名	学　　科
千早	ビジネスコミュニケーション
大田桜台	ビジネスコミュニケーション

【 福　祉 】

学校名	学　　科
野津田	福祉

【 情　報 】

学校名	学　　科
新宿山吹	情報（昼夜間定時制）

農　業

自然を愛し、生活にゆとりとやすらぎを

農業に関する学科を設置する高校の充実した施設・設備と、緑豊かな自然環境の中で学んだ知識や技術を生かし、農業分野のスペシャリストを目指しましょう。

１　園芸系（園芸科、都市園芸科、園芸科学科、園芸デザイン科、農芸科、農産科）

草花・野菜・果樹などの栽培技術等を学びます。

卒業後は、園芸植物の生産企業、農業協同組合、花き市場、園芸店などで販売・流通などの仕事をしたり、４年制大学や短期大学、専修学校等に進学したりします。

【特色ある学習】
- ◆フラワーデザインや観葉植物のコーディネート
- ◆緑の空間構成（花壇の設計や庭園づくり）
- ◆施設園芸（温室やハウスを利用した植物の栽培）
- ◆植物バイオテクノロジー（植物組織培養等）
- ◆園芸生産物の市場流通

【関連する資格・検定等】
- ●日本農業技術検定
- ●初級バイオ技術者認定試験
- ●技能検定（園芸装飾、フラワー装飾）等

＜果樹の栽培＞

２　畜産・動物系（畜産科学科、動物科）

乳牛、ブタ、ニワトリ等の家畜や、イヌ、ウサギなどの愛玩（あいがん）動物の飼育技術等を学びます。

卒業後は、牧場、動物園、ペットショップや動物病院などの動物関連企業・施設で動物と触れ合う仕事をしたり、４年制大学や短期大学、専修学校等に進学したりします。

【特色ある学習】
- ◆動物の生理・生態・繁殖の知識や技術
- ◆動物バイオテクノロジー（人工授精や受精卵の操作等）
- ◆畜産物の加工
- ◆小動物を活用した交流活動

【関連する資格・検定等】
- ●日本農業技術検定　等

＜乳牛の飼育管理＞

３　食品系（食品科、食品科学科、食品化学科）

パン、菓子、ジャム、缶詰、ソーセージ、みそなどの食品製造の技術等を学びます。

卒業後は、食品企業で製造の仕事、流通企業で販売の仕事をしたり、４年制大学や短期大学、専修学校等に進学したりします。

＜ロールパンの製造＞

【特色ある学習】
- ◆食品化学実験（食品の成分分析等）
- ◆バイオテクノロジー（微生物の利用と培養等）
- ◆食品の衛生的な取扱方法
- ◆食品の市場流通の仕組み

【関連する資格・検定等】
- ●日本農業技術検定
- ●販売士検定
- ●食品衛生責任者　等

４　環境系（緑地計画科、緑地環境科）

緑を育て、守り、暮らしに役立てる知識や技術等を学びます。

卒業後は、緑を守り、より良い都市の環境づくりに関係する造園や土木、林業の技術者として仕事をしたり、４年制大学や短期大学、専修学校等に進学したりします。

【特色ある学習】

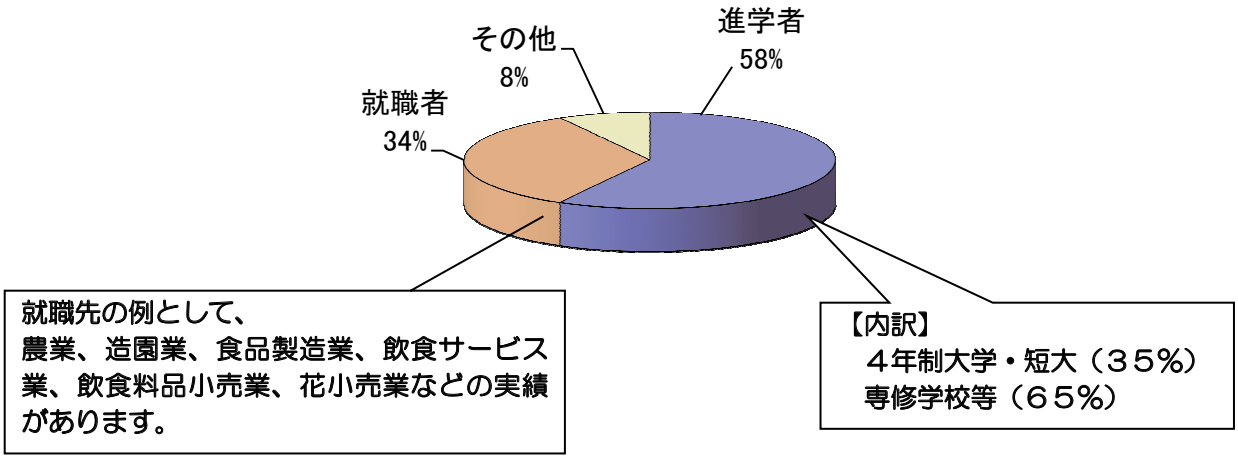
◆緑地空間の設計や製図（花壇や公園など）
◆測量
◆庭園づくり
◆建設機械の操作
◆山地や河川の環境保全技術

【関連する資格・検定等】

●日本農業技術検定
●技能検定（造園）
●トレース技能検定
●測量士補　等

＜測量の実習＞

≪進路の状況≫



数値は「平成２７年度公立学校統計調査報告書：公立学校卒業者の進路状況調査編」より

＜ 地域貢献（茶摘み体験）＞

＜ 地域貢献（芋掘り体験）＞

≪農業に関する学科を設置する学校　（３２ページを御覧ください。）≫

工　業

ものを作ること、機械・道具をいじること、考え工夫することが好きな人に！

工業立国日本を支える工業技術者になりませんか。いろいろな学科で、工業人のスペシャリストとなる知識や技術・技能を習得し、創造力ある工業技術者を目指しましょう。

1　機械系（機械科、自動車科、プロダクト工学科、オートモビル工学科、工業技術科、機械･自動車科、生産工学科）

私たちの身の回りには、「機械」で加工された様々な製品があります。

機械系では、ものを作る楽しさを体験しながら、機械の仕組み、部品の設計、材料加工法、機械設備の保守管理等を実験・実習で学びます。

卒業後は、製品の設計・製造・修理・保守・運転・管理等の技術者を目指します。

＜フライス盤実習＞

【特色ある学習】
- ◆精密測定　◆自動車整備　◆ＮＣ（数値制御）工作
- ◆ＣＡＤ（コンピュータ製図）　◆ＣＡＭ（コンピュータ制御機械）
- ◆機械工作（旋盤、溶接、鋳造、フライス盤）

【関連する資格・検定等】
- ●自動車整備士　●技能検定（機械加工、機械検査　等）
- ●ボイラー技士　●溶接技能者　等

2　電気系（電気科、電子科、情報技術科、システム工学科、電気･情報デザイン科）

私たちの生活は、照明、ラジオ、テレビ、コンピュータ等を利用し、「電気」は欠かせません。電気系では、電気・電子の工作の楽しさを体験しながら、電気の理論、発電、送電の仕組み、電気設備の管理、コンピュータの仕組み、電話・テレビ・音響製品の仕組み等を実験・実習で学びます。

卒業後は、電気電子製品や設備の設計製造、修理、保守、管理、コンピュータの保守、制御等の技術者を目指します。

＜電気工事の実習＞

【特色ある学習】
- ◆コンピュータ制御技術　◆電気工事技術　◆電子回路設計・工作
- ◆電気施設設備管理技術　◆ロボット工作・制御技術

【関連する資格・検定等】
- ●電気工事士　●工事担任者　●特殊無線技士　等

3　化学系（環境化学科、理工環境科）

私たちの身の回りにある生活品の材料には、「化学」の反応を利用して作られたものがたくさんあります。化学系では、化学反応の不思議さや分析を体験しながら、化学理論、分析技術、バイオテクノロジー、化学と環境等について実験・実習で学びます。

卒業後は、化学製品の開発、環境検査、各種化学分析等を行う技術者を目指します。

＜電子顕微鏡による観察＞

【特色ある学習】
- ◆石けんの製造　◆毛糸・布地の染め　◆メッキ　◆缶詰製作
- ◆環境検査　◆新素材研究　◆食品の化学分析
- ◆バイオテクノロジー実験　◆リサイクル実験
- ◆自然エネルギー実験　◆七宝焼、衣料の染色、食品製造

【関連する資格・検定等】
- ●危険物取扱者　●公害防止管理者
- ●消防設備士　　●ボイラー技士　等

４　建設系（建築科、都市工学科、設備工業科、建築･都市工学科、建築工学科）

私たちの周りの住宅、店舗、学校、高層ビル、道路等は「建築・建設」の技術で作られています。建設系では、建物や道路等の設計や測量の楽しさを体験しながら、デザイン、構造、設備、施工法、法律、住みよい街づくり等を実験・実習で学びます。

卒業後は、建築士、施設設備管理、構造物の設計等を行う技術者を目指します。

＜木工実習＞

【特色ある学習】

◆建築模型製作　◆木工実習　◆測量実習
◆製図　◆ＣＡＤ　◆空調実験

【関連する資格・検定等】

●技能検定（建築大工、とび）　●土木施工管理技術検定　●測量士補　●建築 CAD 検定　等

５　工芸系（マシンクラフト科、アートクラフト科、インテリア科、グラフィックアーツ科、デザイン科、デザイン工学科）

私たちの身の回りの品物は、使いやすさや美しさを考えた「工芸」の技術や感性で作られています。

工芸系では、感性を取り入れた授業を体験しながら、視覚伝達デザイン、工業デザイン、インテリアデザイン、印刷技法等をコンピュータを使って学びます。

卒業後は、工業デザイン技術者、クリエイター、マルチメディア技術者を目指します。

＜鍛金による器製作＞

【特色ある学習】

◆ジュエリー製作　◆家具製作　◆ＣＧ　◆グラフィックデザイン
◆写真　◆版画　◆機械工作　◆ファッションデザイン

【関連する資格・検定等】

●色彩検定　●レタリング技能検定　●グラフィックデザイン検定　●溶接技能者　等

６　総合系（総合技術科、総合情報科、キャリア技術科）

１年次は、工業や情報全般に関わる基礎的内容を学び、２年次から興味・関心、進路等に応じた系列を選択し、機械、電気、化学等に関する専門科目（総合技術科、キャリア技術科）や、情報を主体とした専門的内容（総合情報科）を学びます。

＜缶詰の製造＞

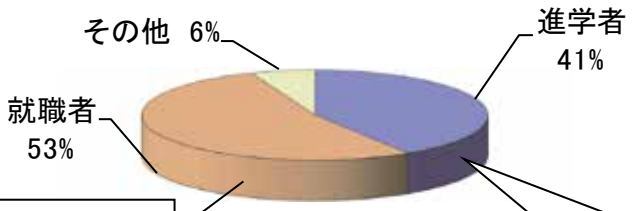
【特色ある学習】

◆CAD　◆ＣＧ実習　◆色彩・造形論　◆DTP 実習
◆情報ゲーム機器を用いた実習　◆パソコン組立実習
◆生産システム技術

【関連する資格・検定等】

機械系、電気系、化学系、建設系等の【関連する資格・検定等】を参照

≪進路の状況≫



就職先の例として、
機械・電気器具等製造業、情報サービス業、建設業、設備工事業、化学工業、食品製造業、印刷業、機械器具小売業などの実績があります。

【内訳】
４年制大学・短大（５２%）
専修学校等（４８%）

数値は「平成２７年度公立学校統計調査報告書：公立学校卒業者の進路状況調査編」より

≪工業に関する学科を設置する学校　（３３ページを御覧ください。）≫

科学技術

最先端へ走ろう！

机上の学習だけではなく豊富な実験や研究を通じて科学技術を学びながら、理系大学等への進学を目指す進学型の専門学科です。科学技術高校及び多摩科学技術高校に設置しています。

（科学技術高校ホームページ　http://www.st-h.metro.tokyo.jp/）
（多摩科学技術高校ホームページ　http://www.tama-st-h.metro.tokyo.jp/）

科学技術高校

◆　**分野選択**
　２年次以降、三つの分野（①運動・材料・熱など、②電磁気・通信・情報など、③有機・無機・バイオ・環境など）に分かれます。１年次で各分野の基礎を学び、自分に合った分野を見付けます。

◆　**理論・実験（実習）・研究の３ステップ学習**
　理論と実験（実習）で知識や体験を深め、研究活動で試行錯誤しながら発展させます。

◆　**問題解決能力、広い視野、コミュニケーション能力**
　グループで行う実験（実習）・研究活動や、発表授業を通して伸ばしていきます。

＜科学実験の様子＞

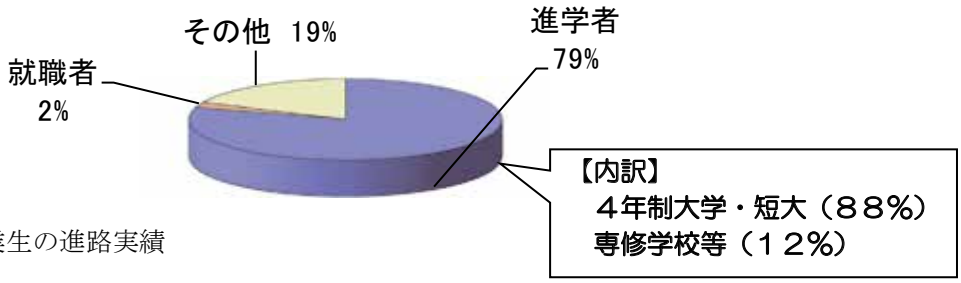
多摩科学技術高校

◆　**考える力と創造性を伸ばす科学技術教育**
　先端技術に触れながら、科学技術の基礎力を伸ばします。第一線の科学技術アドバイザーからの講義も用意しています。また、多くの実験・体験を通して課題解決能力やプレゼンテーション能力を育てます。

◆　**大学に確実に進学できる実力づくりと進学指導**
　普通科の高校と同等の充実した理系普通科目単位数（数、英、理）となっています。一人一人の状況に合わせたきめ細かい指導（習熟度別など）を行います。

◆　**科学技術科の４領域**
　バイオテクノロジー、インフォメーションテクノロジー、エコテクノロジー、ナノテクノロジーの四つの各領域を選択して学ぶことができます。

≪進路の状況≫



科学技術科　平成２７年度卒業生の進路実績

デュアルシステム

デュアルシステムとは、学校と企業が一緒になって生徒を育成する新しい職業教育です。

生徒が一定の期間、企業で「働く訓練」を行い、その訓練を授業の一部として認める、「働くことが学びになる」システムです。この訓練により、卒業後の就職に役立つ、生きた技術・技能を身に付けることができます。

六郷工科高校にデュアルシステム科を設置しています。
（六郷工科高校ホームページ　　http://www.rokugokoka-h.metro.tokyo.jp/）
また、以下の学校では、機械科や建築科などで希望する生徒を対象にデュアルシステムを実施しています。
　○葛西工業高校　　○北豊島工業高校　　○多摩工業高校　　○田無工業高校

〈1年次　インターンシップ〉

〈2年次　長期就業訓練〉

〈3年次　長期就業訓練〉

「働く訓練」（インターンシップ・長期就業訓練）について（六郷工科高校デュアルシステム科の例）

1年次

○　学校では、普通科目や専門分野の基礎・基本的な科目を学びます。
○　「働く訓練」の前に、「学ぶこと働くこと」で社会人としてのマナー教育・安全作業教育の徹底を図り、いろいろな企業を見学し、企業理解と職業観を深めます。
○　インターンシップ：企業見学などの事前学習後、生徒がいくつかの職種・業種を企業で体験し（２社へ各５日間：２単位）、自分の適性に合った職種・業種を見極めます。

２・３年次

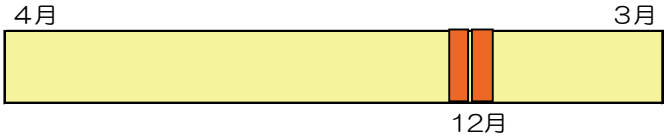
○　学校では、普通科目、専門科目及び専門分野の技術・技能を学びます。また、専門分野の国家資格や検定などの取得も奨励します。
○　企業で長期就業訓練（１回１か月間を２回：８単位）を授業として受け、より実践的な技術・技能の習得を目指します。生徒の適性に合った企業を選択し、企業での訓練内容によりプログラムを作成します。
○　働く訓練中、担当教員が随時企業を訪問して生徒の指導を行い、企業における就業訓練を単位として認めます。

就職・進学

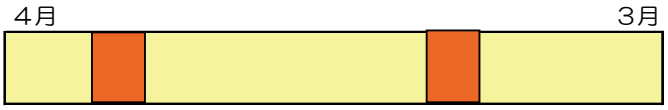
○　企業と生徒双方の合意により、就業訓練先の企業に就職することが可能です。
○　企業での体験を通じて、更に勉強する必要性を見出し、進学する生徒もいます。

「働く訓練」のモデル（六郷工科高校デュアルシステム科の例）

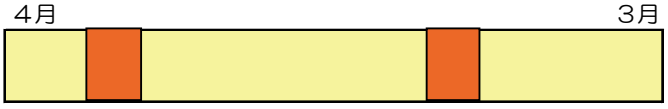
〈1年次〉　ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ（５日間）を２回　２社



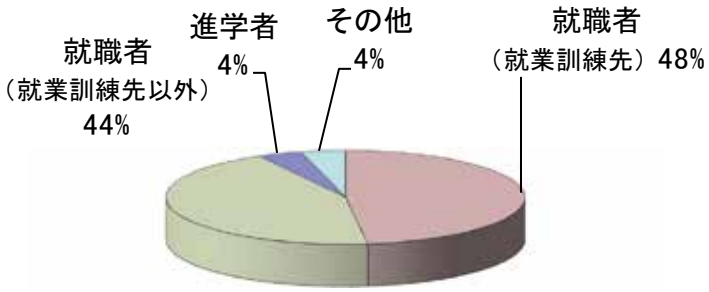
〈2年次〉　長期就業訓練（１か月間）を２回



〈3年次〉　長期就業訓練（１か月間）を２回



≪進路の状況≫



六郷工科高校デュアルシステム科
平成２７年度卒業生の進路実績

商　業

未来に生きるビジネススキルを身に付けよう！

商業に関する学科で２１世紀の社会に役立つ知識や技能を学び、いろいろなビジネス資格を取得して就職や進学に役立てましょう。

１　商業科

簿記、会計、コンピュータ、ワープロなどの実用的な科目を学び、幅広い資格取得を目指します。また、ビジネス社会のマナーを身に付けます。

＜「総合実践」の授業＞

２　情報処理科

コンピュータを活用してその操作からソフトの利用、プログラミングを体験的に学びます。情報処理の知識や技術を身に付け、実社会にすぐ役立てることができます。

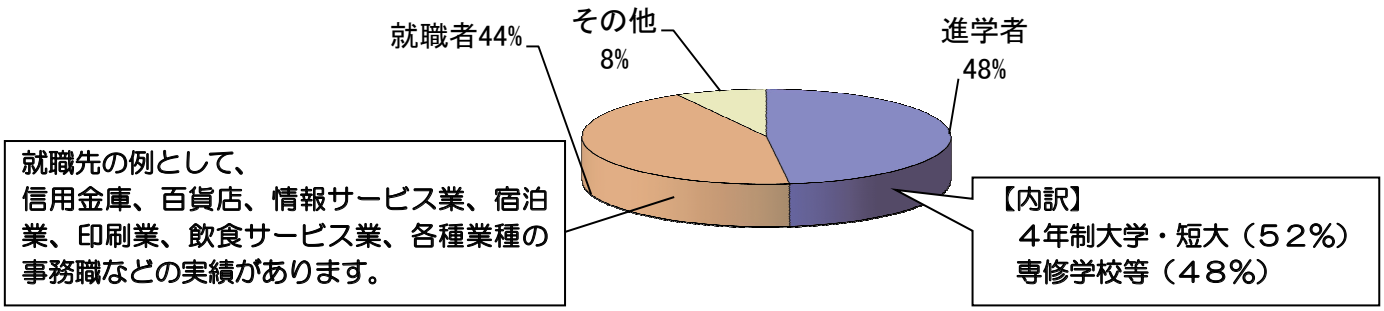
３　総合ビジネス科

１年次では全員がビジネスの基礎を幅広く学び、２年次から希望の分野（系列）に分かれて学習します。流通、会計、情報、国際などの系列から幅広く選択することができます。

【関連する資格・検定等】
●簿記検定　●情報処理検定　●ＩＴパスポート　●販売士検定
●秘書技能検定　●実用英語技能検定　等

＜英語の授業＞

≪進路の状況≫



数値は「平成２７年度公立学校統計調査報告書：公立学校卒業者の進路状況調査編」より

≪商業に関する学科を設置する学校　（３３ページを御覧ください。）≫

ビジネスコミュニケーション

国際社会で活躍したい！

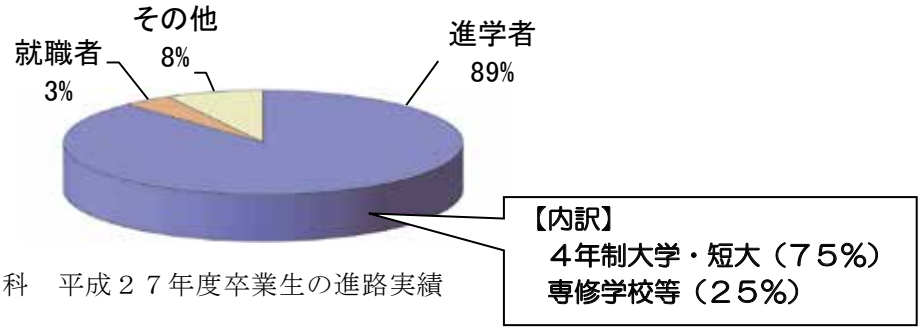
英語とビジネスの学習に重点を置き、大学卒業後の将来を考える進学型の専門学科です。「使える英語」を楽しく学びます。

千早高校及び大田桜台高校にビジネスコミュニケーション科を設置しています。
（千早高校ホームページ　http://www.chihaya-h.metro.tokyo.jp/）
（大田桜台高校ホームページ　http://www.oota-sakuradai-h.metro.tokyo.jp/）

＜英語の多読授業＞

＜アメリカンキャンプ＞

≪進路の状況≫



ビジネスコミュニケーション科　平成２７年度卒業生の進路実績

情　　報

情報のスペシャリストを目指そう

ソフトウェアの制作やネットワークシステムの構築、コンピュータ・グラフィックスや映像制作など、コンピュータを利用した様々な仕事に必要な知識と技術を学習します。
情報科はコンピュータを使った仕事について、専門的に学習できる環境を用意しています。

新宿山吹高校に情報科を設置しています。
（新宿山吹高校ホームページ　http://www.yamabuki-hs.metro.tokyo.jp/）

【特色ある学習】

◆　**情報産業と社会**
　私たちの生活に関わる情報技術やコンピュータの仕組み、ソフトウェアの役割など、情報科の学習の基礎となる知識を学習します。

◆　**ネットワークシステム**
　インターネットをはじめ、社会で多く利用されている、複数のコンピュータでの情報の交換方法について知識と技術を学習します。

◆　**コンピュータデザイン**
　ポスターやパッケージなどを、コンピュータを用いて制作する際に必要な、形や色彩などのデザインの知識について学びます。

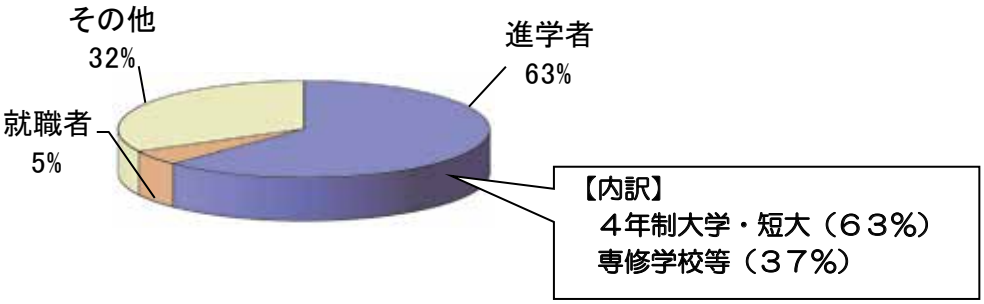
◆　**モデル化とシミュレーション**
　問題解決などに必要な情報を、図や数式などで表現する「モデル化」と、そのモデルを使って実験を行う「シミュレーション」について学習します。

【関連する資格・検定等】

●ＩＴパスポート　　●基本情報技術者試験　等

＜デザイン系の授業＞

≪進路の状況≫



数値は「平成２７年度公立学校統計調査報告書：公立学校卒業者の進路状況調査編」より

産　業

将来の起業家を目指して

めまぐるしく変化する産業界にあって、柔軟な対応力を発揮し得る知識・技術を備えもった社会人の育成が求められています。産業科では、ものの生産から流通、消費に至るまでの過程全般を学ぶことにより、産業界全体を見渡せる力を身に付け、広い視野をもった将来の起業家や自営業の後継者の育成を目指します。

橘高校及び八王子桑志高校に産業科を設置しています。
（橘高校ホームページ　　http://www.tachibana-h.metro.tokyo.jp/）
（八王子桑志高校ホームページ　　http://www.hachioji-soushi-h.metro.tokyo.jp/）

産業科の特徴

経済活動や産業社会の基本的な学習はもちろん、更に社会的に価値の高い資格取得のための学習ができます。例えば、情報に関する科目を適切に選択し学習すると、情報に関する高度な資格を取ることが可能です。また、地域との連携を何よりも重視し、地域と共に生きる学校となることに最大の特徴があります。

橘　高　校

◆　**産業技術基礎**
産業技術に関する基礎的な知識と技術を身に付け、産業に関する広い視野を養います。授業では、デザイン、陶芸、ガラス工芸、機械加工、食品加工などを、実習を通して学びます。

◆　**ビジネス会計**
会計の仕組みを学び、ビジネスで行われる取引を数量的に把握する能力と態度を育てます。授業では、記帳練習や会計ソフトを使って実践力を高めます。

◆　**起業家精神と職業生活**
経済や企業に関する基礎・基本を学ぶとともに、将来社会人となる心構えやコミュニケーション能力を身に付けます。

八王子桑志高校

◆　**産業技術基礎**
デザイン・クラフト・システム情報・ビジネス情報各分野の産業技術に関する基礎・基本を分野ごとに１年次に学習します。

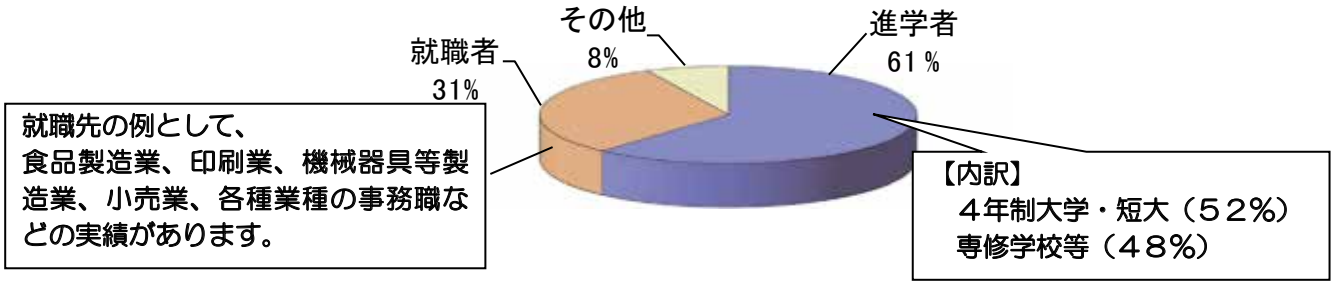
◆　**企業会計（１年次全員必修）**
簿記の基本を学ぶとともに、原価計算などの知識と技術を学習します。また、日本商工会議所の簿記検定に対応し、資格取得も目指し、更に高度な資格を２年次以降の学習で目指します。

◆　**キャリアデザインⅠ・Ⅱ**
生徒自らが自己の適性を見極めながら「社会性」、「勤労観・職業観」、「社会との関わり方」等を身に付け、自信をもって一生のキャリアをデザインする力を育成します。

◆　**情報関連科目の充実**
「コンピュータの使い方」にとどまらず、「コンピュータの生かし方」すなわち「必要な情報を収集・整理し、分析・検討・評価を加え求められる形にして表現・発信する方法」を学びます。

【関連する資格・検定等】
●ＩＴパスポート　●基本情報技術者試験　●簿記検定　●販売士検定　●秘書技能検定
●ＣＡＤ利用技術者試験　●色彩検定　●レタリング技能検定　●危険物取扱者　●第二種電気工事士　等

≪進路の状況≫



産業科　平成２７年度卒業生の進路実績

家　庭

豊かな生活を創造するために

家庭に関する学科では、生活産業に関連したスペシャリスト、心身共に自立した生活者の育成に努めます。
将来の栄養士、保育士、デザイナー等になるための基礎・基本を学びます。

１　食物科

「食」に関するスペシャリストを養成する学科です。
調理や栄養などの学習を通して、適切な食品を選択する能力と、実践的な調理技術を身に付けます。

※卒業と同時に調理師免許を取得できます。

＜調理実習＞

２　服飾科

「服飾」に関するスペシャリストを養成する学科です。
被服製作やファッションデザインを通して、服飾に関する知識・技術を身に付けるとともに、豊かな感性や創造性を表現できる人間を育成します。

３　生活デザイン科

家庭生活の各分野に関する学習を通して、社会の変化に対応できる判断力・表現力と豊かな生活を創造する能力の育成を目標としています。
２年次から保育・福祉、食物・調理、服飾デザインの３類型に分かれて学習します。

＜ファッションショー＞

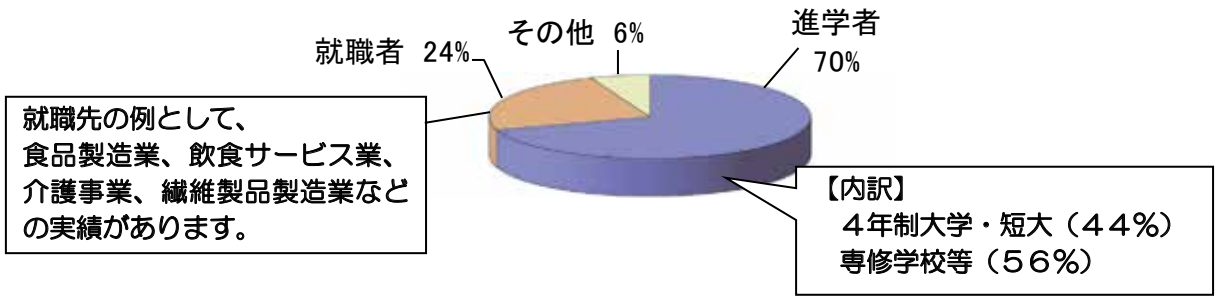
４　生活科学科

家庭科の専門科目を幅広く学ぶことができる学科です。
自分に合わせた、いろいろな科目選択ができます。
資格取得を目標に知識・技術を高め、生活科学のスペシャリストを育成します。

【関連する資格・検定等】
●調理師※　●被服製作技術検定　●食物調理技術検定　●保育技術検定　等

※　食物科では、卒業と同時に調理師免許を取得することが可能です。

≪進路の状況≫



数値は「平成２７年度公立学校統計調査報告書：公立学校卒業者の進路状況調査編」より

≪家庭に関する学科を設置する学校　（３３ページを御覧ください。）≫

福　　祉

生命の尊さを学び、社会の援助者として活躍しよう

福祉に関する学科では、生命の尊さを真摯（しんし）に学び、人間尊重の精神をしっかりと身に付け、共生の視点で社会の援助者として行動できる資質及び心を養います。

野津田高校に福祉科を設置しています。
（野津田高校ホームページ　http://www.nozuta-h.metro.tokyo.jp/）

福祉科の特徴

将来、福祉系・医療関連職への就職及び進学を目指す職業学科です。

各種福祉施設・病院・保育園などで実習や体験学習を行いながら、対人援助に関する専門知識・技術・価値・倫理を学びます。

高齢者や障害者だけでなく、広く人の人生に寄り添うことのできる専門職を養成しています。

（卒業年度に介護福祉士国家試験を受験します。）

〈こころとからだの理解〉
【感染予防対策】

【特色ある学習】（介護福祉士養成指定科目を実施）

◆ **社会福祉基礎**
福祉に関する基礎教科です。社会福祉の意義や福祉に関する法律や制度について学びます。

◆ **介護福祉基礎**
介護を必要とする人の尊厳の保持や介護専門職としての倫理観、自立支援の視点、多職種との連携など介護に関する基本的なことを学びます。

◆ **コミュニケーション技術**
コミュニケーションに関する知識と技術について学び、介護実習など対人援助場面で活用します。

◆ **生活支援技術**
様々な生活場面について、自立を尊重した、安全・安心の介護を提供できる介護方法についての知識や技術を学びます。

◆ **こころとからだの理解**
介護に必要な身体機能やこころの働き、人の発達と老化、認知症の理解、障害の理解について学びます。

◆ **介護過程**
提供する介護が科学的根拠に基づいたものになるように、介護過程の展開方法について学びます。

◆ **介護実習**
学校で学んだ知識・技術を活用して、安全な介護が提供できるように各種福祉施設等での介護実習を行います（保育園・病院等での実習も実施しています。）。

◆ **介護総合演習**
介護演習や事例研究などを行い、専門的な知識・技術の統合化を図り、課題解決能力を身に付けていきます。

〈生活支援技術〉
【清潔保持・洗髪介助】

【関連する資格・検定等】
●介護福祉士※　等

〈介護総合演習〉
【介護方法の事例検討】

※　福祉科では、介護福祉士国家試験の受験資格を取得することが可能です（卒業年度に受験します。）。